

多くの学校で取り組まれている交流教育の実践！ …密度の濃い実践が、この高知で行われていることがわかりました。 高知から発信しよう！豊かな出会いのある交流教育！

第 4 講座 障害者と人権

昨年は、和歌山大学教育学部附属養護学校の太谷博俊さん（現在、鳴門教育大学）を講師に招き、小中、高等学校と盲・聾・養護学校との学校間交流に視点をあてました。そこで、今年は、より身近な通常学級と障害児学級との交流に視点をあて、「効果的な交流教育の在り方」について、理論と実践を学べる研修を行いました。

午前中は、高知大学教育学部の是永さんから、交流教育における調査研究に基づく、理論的な話を聞くことができました。午後からは、高知市立ちより保育園、高知市立一宮小学校からの実践を発表していただきました。これらの発表から、子ども一人一人の思いを大切に丁寧な取組の大切さを学ぶことができました。当日は、保育園や小中学校の先生方が多数参加しました。夏休み明けの自分の園所や学校での取組に向けて、一歩踏み出せる「元気がでる実践」に学ぶことができました。



1 効果的な交流教育の在り方 [高知大学教育学部 助教授 是永かな子さん]



高知大学 教育学部 是永さん

今日の講演では、現在の交流教育の到達点と、今後の展望と課題について、話をされました。課題としては、交流教育が単発的にふれあうだけの交流にとどまっていることや、障害のある子どもにとっての交流の意義を見出すことの難しさを指摘されました。また、それが教育課程の中に明確に位置付けていないことも、取組に弱さが見られる要因としてあげられました。

教師自身が課題を解決するために、未来予見の手立てとして、歴史から学ぶことの重要性が示唆されました。さらに、事後学習の重要性や児童の評価方法を明確にしていくことの大切さ、交流を有効な学習の場とするために、時期の検討の必要性等があげられました。

2 効果的な交流の実践 [高知市立ちより保育園 主任保育士 岡林寿子さん]

[高知市立一宮小学校 教諭 橋本早智さん、石川三智代さん、見崎まりさん、大野智世さん]

2本の実践発表が、いかに参加者にとって実りあるものであったか。その「実りある研修」の一端は、参加者の先生方に書いていただいた振り返りシートに見ることができます。ここでは、その感想を紹介します。

- ちより保育園の Y ちゃんの成長ぶりには驚きました。子どもに自信を持たせ、やる気が起きるようなことばがけや援助をしていくことの大切さを実感しました。
- 保育園の実践を聴く機会は少なかったので、ちより保育園の実践は、とても新鮮でした。
- 今日のちより保育園の実践を聴いて、保育園と小学校との連携の大切さを学ぶことができました。どうもありがとうございました。
- 障害のある子どもに対して、他の子どもたちも自然なかかわりができる環境が、ちより保育園にあると感じました。環境の大切さを改めて考えさせられました。



高知市立ちより保育園

岡林さん

高知市立一宮小学校

橋本さん 石川さん



- 一宮小学校の実践例は、参考になりました。この取組にたくさんの人の思いが込められていることが伝わってきました。つながり合っている全校の取組は素晴らしい。課題をきちんととらえ、問題解決を組織で取り組まれていることがすごい。私もがんばります。
- 一宮小学校の先生方の「人権意識」の高さ、教職員集団としてのまとまりに感動しています。こういう実践を行っている学校が身近にあることを、すばらしく思いました。
- 子どもたちのすてきな笑顔が印象的でした。一宮小の先生方の指導、支援に感動！

- 一宮小学校の実践を聞かせていただいて、事後の取組の大切さを感じました。交流の結果が、すべて良い方向に行くとは限らず、マイナスのイメージを持つ場合もあると思いますが、実は、そこからが本当に大切な学習だということを再認識させてもらいました。今後、交流の事後指導の工夫を考えていきたいと思います。

- 学校のすばやい対応に感心させられました。この取組で何かを得た子どもは、自分も他人も傷付けることなく、強く生きていくことができるようになると思いました。

高知市立一宮小学校

見崎さん 大野さん

